

広報



ごよみかわら

発行所
五所川原市役所
380号
昭和51年7月15日
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男 25,041人 世帯数 13,868
51,882人 女 26,841人 (昭和51年7月1日現在) 住民基本台帳から



プール開き (7月1日、五所川原小学校)

市長日記

佐々木 啓三

六月二十五日(金)曇
黄金樹の開花状況を見ながら登庁したが、街路樹としての植栽が昭和四十七年新町通りから始まったせいもあり、例年最初の花群は新町に見られたものだが、今年はどうしたものか田町の方の花ぞろいが早く、妍をきそうばかりに咲き誇っていた。

まず、市長室で助役、情報、財政、建設の三課長と打合せをしながら、予算特別委員会の開会を待つ。

十時半すぎ開会、総額六九一〇万円の補正予算について、国土調査事業、給食センター搬送委託料、除雪機械購入、前田野目公民館の財源について、簡単な質疑があり、満場一致可決散会。

十二時十五分、市農協役員室で、折りから二〇、二二〇円の要求米価貫徹大会に出席中の田沢、竹内、津川の各代議士、秋田、櫛引両県議に対し「乾橋補修工事に関する陳情書」を差し上げ、火災、急患等緊急事態発生における地域住民の生命、財産保全並びに産業経

済に及ぼす影響を最小限にとどめるため、仮橋を架設して下さるようお願いした。その結果、県議会、市議会、商工会議所と市の四者が一体となって、第一班は七月一日直接建設大臣に陳情を行うことを申し合せた。終って秋田、櫛引両県議に別室で特にこのたびの補修問題に関連し、一〇一号、三三九号の両国道のバイパスと新長大橋建設を含む市の交通体系に抜本的な路政検討について県への働きかけをお願いした。

ほととずる間もなく、湊の平為家の現在のご当主、平山啓一郎氏(東京豪徳寺在任)と平山正蔵氏(弘前在任)がおそろいでお見えになった。重要文化財の指定を待つ旧平為家については、市の文化財審議委員会からの要望もあり、過般市にお譲りいただいたが、小山教育長とともにここが今後市郷土館設置の場所となることを説明申し上げたところ「平山日記」については原本からのコピーを取ることにしてご快諾いただいたことを特記しておく。

二時三十分からは、かねて指示していた料飲店街の環境整備進捗状況を視察、五時半退庁。



部落民の奉仕活動で始まった環境整備運動(毘沙門で)

村からゴミを追いつせ 環境整備運動を展開中

地元民の自主的な奉仕活動による環境整備運動が、ことしも七月一日の毘沙門を皮切りに一カ月間にわたって行なわれています。
この運動は、新市域の市員三倍以上の市道を重点に敷砂利や補修をし、あわせ

て村の囲りからゴミを追放し清潔な環境を保持と行なっているものです。
初日の毘沙門地区では、朝七時頃から百五十人近い地元民が参加し、冬の間につれた家の囲りや部落の入り口、不法に投棄されたゴミ

ミなどかき集め、市生活環境課と一体となって追放作戦を展開しました。

生活環境
パトロール本部
住みよい環境づくりに
でんわ (5)1414

国体の花の種子 五千粒を贈る

「国体を花と緑で迎えよう」青森銀行五所川原支店では、このほど市にあずかる国体の花の種子五千粒を贈りました。(写真下)
市に贈ったのは、国体の花のうちケイトウ、マリイゴールド各二千五百粒で、来年の国体に備え国体実行委員会が中心になって栽培を始めました。



親切が輪になる国体 五所川原

人権相談所を 開設

▽とき 七月二十一日(水)午前十時から
▽ところ 本町「中三」デパート五階
▽相談内容 離婚や扶養など家庭内の問題、相続、境界等の民事に関する心配ごとなど困りごと全般
相談員(人権擁護委員) 尾崎正雄、石井福太郎、阿部芳五郎、福士行男、伊藤角右エ門、笠井義作、佐々木初海、平山スエ
人権共存(お互いの人権を尊重しよう)



No.24
柔道の試合場
について

試合場は八間に十四間半の中に五間四方の第一、第二試合場の二面を配置し、そのたたみの数は全部で二百三十二丁となっている。場外、場内を区別するため境界線の内側に幅七寸(二寸三分)の赤または青のテープを張りつけ審判に支障のないようにし、一面、二面の間や場外は一間半で周りにたたみを敷いている

たたみの表がビニールその他でもよいことになっているので、当市では九月二十五、六日東北六県高校柔道大会国体ハイスル大会にはビニール製百三十二丁を購入し、場内用にし、来年の本番にはそれを場外に使用する考えである。

来年の本番には二百三十二丁のたたみが七十位の高さの台にあげられて試合が行われるものと思う。

一般分譲住宅 購入希望者を募集

△団地 広田団地内
△募集戸数 十戸
△受付日 七月二十日(火)～七月二十七日(火)
△受付時間 午前九時から午後四時まで(土曜日の午後、休日を除く)
△受付場所 市都市計画課(本庁三階)
△建設の概要 土地 約二百七十三平方メートル(二百九十二平方メートル) 建物 六十七平方メートル(七十二平方メートル) 構造 木造平家建および二階建
△お問い合わせ 県住宅供給公社、または当五所川原支所(都市計画課)へ。

「自転車の正しい乗り方を身につけよう」

市交通安全対策室の「交通安全教室」が、夏休みを前にした児童、生徒を対象に行なわれています。車の交通が激しい国道一〇一号線沿いにある市立第三中学校では、さる七月二日、全校三百三十人の生徒が参加し、自転車の正しい乗り方を実際に勉強しました。

合図はハッキリ 自転車を正しく乗ろう

校庭に白線を引いた模擬交差点では、自転車で右折する場合の手の合図の仕方から停止、発進の合図など基本的な動作を一時間ばかりで練習しました。



三 中 で

夏の交通安全運動

県下いっせいに七月二十一日から七月三十日まで

▲重点目標

- 一、夏休み中の子どもを交通事故から守ろう。
- 二、暴走、飲酒運転をなくしよう。
- 三、踏切事故をなくしよう。

これからは海や山への行楽、帰省、夏休み、夏まつりなどにより、人出が多くなるのと同時に、暑さのため心身の疲労、注意力の減退、また暴走、飲酒運転による交通事故が多発する時期です。市民総ぐるみの交通安全意識の高揚と交通事故防止をはかり明るく住みよいまちづくりにご協力願います。



野草と野鳥の散策

ミヤコグサ (マメ科)

No. 5

市役所裏の岩木川原をはじめ、あちこちの広場やグランドに今を盛りと黄金色で蝶形の可愛らしい小花を群れ咲かせているのがミヤコグサ(都草)です。

京都の大仏、耳塚のあたりによく生えていたことから、この名がつけられたのだといわれています。生活力が強い多年草ですので、毎年同じ場所に姿を

見せてくれます。

黄金色の花にまじって、赤色のそれを認めることもありますが、これはニシキミヤコグサ(錦都草)と呼ばれて珍重されています。

初夏の蒼空のもと、黄金色に輝き群れ咲く姿は、五所川原を代表する野草であるということもできます。



野犬の退治で薬殺 水野尾部落で

保健所では、麻酔銃や共同捕獲により野犬狩りを実施しておりますが、最近放し飼いの犬や捨て犬が増え、これらの犬が野犬化し、ゴミをさんざん荒したり、農作物等へ被害を与えたりで、その横行に困り切っていたところ、今度は児童へ襲いかかるという事故が発生しております。

そこで保健所では、市役所と協力して、一番効果のある薬殺を実施することにしました。飼いは絶対に放さないようにしてください。薬殺の実施は、七月二十九日夕方から松島地区(水野尾)で実施されます。

市政ダイヤル

市政についての
行事や予定は

☎ 54321

第一号に小笠原さんら 経営移讓年金の給付

県農業者年金推進協議会は、六月七日、経営移讓年金給付開始記念式典を青森市の県農業会館で行ないました。Ⅱ写真上Ⅱ

この式典には、さる四月二十日の第一回裁定で確定された県内の受給者第一号十九人を招き年金証書と記念品を贈ってお祝いたしました。

農業者年金制度は、昭和四十六年一月に発足して以来、ここに初めての年金受給者を見たわけで、関係者の喜びが式典の会場から伝わってくるようでした。

小笠原さんは、娘さんのイチ子さんに、阿部さんは息子さんの務さんに、それぞれ経営を移讓したものです。また、笠井さんは、第三者に経営を譲渡したものです。

おしらせ



第七回 県産品愛用まつり

郷土、青森県内の名産品を一堂に集めた市町村の特産品の紹介展示と実演、ならびに即売をおこないますので、皆さんのおいでをお待ちしています。

▽とき 八月十四日(土)～十六日(月)まで
▽ところ 市内柏原町

丸キ 飛鳥アパート六階

展示する県産品は、八月一日付け市広報でお知らせします。

法務局が移転

青森地方法務局五所川原支局は、七月十二日から新庁舎で業務を行っておりま

す。法務局をご利用される方はご注意ください。
▽新庁舎所在地 五所川原市宇ツ谷一五番地一。(前田製材所東側、共済組合通り)

市民キャンプの集い

△主催 市教育委員会
△とき 七月三十一日、八月一日、(雨天決行)

△集会場所と時間、市民文化会館午後一時出発(貸切バス利用)
△参加対象、個人参加、グループ参加(家族を含む)

△とも小学四年生以上としグループ参加は必ず大人の

リーダーがいること。

△参加料 児童、生徒一〇〇〇円、一般一、五〇〇円(バス賃、食三三食分、スポーツ障害保険を含む)

△申し込み 七月二十日正午まで。住所、氏名、年齢、性別を記入(グループの場合は代表者を明示)のうえ、市教育委員会、太陽と雪の課へお申し込み下さい(電話四局三一九二番)先着一〇〇人で締切ります。

山下さん香典返しに五万円

市内田町の下山豊利さん

は、このほど香典返しとして市教育振興会に五万円を寄付されました。

五所川原青年クは益金寄付

五所川原青年クラブ(藤森健悦会長)は、このほど「わらび座」公演の益金二万二千円を市教育振興会に寄付しました。

開店記念に二十万円寄付

市内裏田町の「スター会館」では、このほど五所川原店の開店を記念して市教育振興会に二十万円を寄付しました。

自衛官採用案内

一般陸海空三士は常時受付中、入隊予定八、九、十月。
来春卒業見込みの高校以上の男女は十月一日から受付、初任給現在七万三千七百円また他に基幹要員(自衛隊生徒、防衛大学、同医大、航空、看護学生、一般曹候補生の受付も行ないます。詳しくは、市窓口サービス課または、自衛隊募集事務所(TEL五二二〇五)へお問い合わせ下さい。

こわいのは 急ぐあなたの その心

て、家に帰りましょう。
▽午後八時のメロデー 子どもの寝る時間です。(少年補導センター)

シンナー、接着剤等乱用防止を

一時下火になっていた、シンナー、ポンド、接着剤等の乱用がまた急激に増加し憂慮される状況にあります。

シンナー、ポンド、接着剤等を乱用すると、なかなかやめることができず、そのため人体で最も重要な神経細胞の機能を麻痺し、低

代行業者にご注意

お申込みは電話局の窓口へ

最近、県内各地で電話債券の買い取りを目的とした申込み代行業者が活動しています。

この代行業者は、公社とは全く関係がなく申込みの代行契約をしたことにより、早くつくとか、安くつくこともありません。

この方法によると債券売却に伴う手数料が一般の場合と比べ2,400円ほど支払い増となるほか代行手続も頼わしくメリットがありません。

電話のお申込みは、局の窓口で簡単にできますので直接おいでください。遠方のかたは電話でも受付ますからお近く電話柱の番号を、お知らせください。

いま、申込みれますと当月か、おそくとも翌月中にはお取付けできる見込みです。

五所川原電報電話局 (電話 4-2000)

広報紙の早期配布にご協力願います。

家庭のみなさんへ

七月二十二日から八月二十三日まで子どもさんが長い夏休みにはいります。夏休み中の生活については、学校で指導してありますが、交通事故やシンナー、接着剤乱用による事故などが心配されます。

子どもとの時間が多くなりますので、子どもをよく観察することが出来る機会です。子どもの成長ぶりにびっくりすることもあろうかと思いますが、親と子の人間関係が大切です。親と子の話し合いを中心に楽しい夏休みにしたいものです。また、夏休み中、警察署の有線放送で、午後五時三十分と午後八時の二回「愛のメロデー」を流します。▽午後五時三十分のメロデー

子どもは、遊びをやめ